

News Release

2009年3月18日

株式会社日本政策投資銀行

新日本印刷（株）に対し環境格付を活用した協調融資を実行

株式会社日本政策投資銀行（社長：室伏稔、以下「DBJ」という）は、2009年3月12日、新日本印刷株式会社（代表取締役：佐野年計、以下「当社」という）に対し、百十四銀行と協調して環境格付融資を実施しました。

「DBJ環境格付」は、DBJが開発したスクリーニングシステム（格付システム）により企業の環境経営度を評点化、優れた企業を選定し、得点に応じて3段階の適用金利を設定するという、「環境格付」の専門手法を導入した世界で初めての融資メニューです。

当社がエコプロダクツと位置づけている「水なし印刷」は、VOC（揮発性有機化合物）だけでなく有害な廃液、廃棄物の発生を抑えた環境に配慮した印刷技術であり、近年ではバタフライロゴ*1とともに企業の環境報告書などの媒体で広く用いられています。

今回の評価では、(1)水なし印刷の対売上高比率を40%以上とする高い目標を掲げている点、(2)生物多様性に配慮しFSC-CoC認証*2を取得している点、(3)エコプロダクツ展への出展を通じた消費者の啓発活動、を評価しました。結果、当社は「環境への配慮に対する取り組みが十分」という格付を取得しました。

DBJは、企業理念「金融力で未来をデザインします～私たちは創造的金融活動による課題解決で、お客さまの信頼を築き、豊かな未来を、ともに実現していきます～」に基づき、環境配慮型経営に向けたお客さまの取り組みを積極的に支援して参ります。

*1 バタフライロゴ…日本WPAの会員が、水なしオフセット印刷に関する営業及びその営業に係る製品に使用できるオオカバマダラ(蝶)のマーク。

*2 FSC-CoC認証…森林管理協議会（Forest Stewardship Council）によるCoC（Chain-of-Custody）認証。

【お問い合わせ先】

四国支店 業務課 電話番号087-861-6675

(別紙)



環境格付認定証授与式の様子

左：新日本印刷株式会社 代表取締役社長 佐野年計
右：当行四国支店 支店長 大澤寛樹